

新成人一九六名のスタートを祝う

明治神宮で式典

一月十五日「成人の日」はおとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日です。

町では、一月十四日一九六名の門出を祝って、明治神宮で成人式を挙行いたしました。肌寒い天候にもかかわらず、希望と喜びに胸をふくらませて、この日参加した成人者一行九十名は、バス三台に分乗して午前九時四十分明治神宮に到着いたしました。式典は午前十時にはじまり、町長、議会議長、その他、先

成人文庫

若潮から

成人とは何か

齊藤友紀雄

人生の道を歩き始めて二十一年、今、「成人の日」を迎えようとしている自分である。今まで「未成年」(早くて子供)というワクの中でのんびりと過してきたので、独立心というものがなかった。両親や家族にあまやかされて、一人前の人間として恥じないような行動と、思考の伴うりっぱな人間となるよう努めています。いくつもりである。また

のである。「成人式」と聞くと迎えるという実感がわいてこない。二十歳になり、自分が社会に出て一人前の人間として世間から認められるのだと思うと、うれしいような気もするが、その反面、自己の「責任」という重大さが感じられる。私はこの町が好きですし、我が家、そして家族が好きです。この明るい町、明るい家庭に育って、ほんとうによかっただと思ひます。

人生の道を歩き始めて二十一年、今、「成人の日」を迎えて、この日参加した成人者一行九十名は、バス三台に分乗して午前九時四十分明治神宮に到着いたしました。式典は午前十時にはじまり、町長、議会議長、その他、先

輩の方々の激励や祝福を受けたあと、成人者を代表して新島の伊藤均さんが誓いの言葉を力強く読み上げ、最後に屋形の浅野桂子さんがお礼の言葉をのべて式典を終了いたしました。その後、成人者一同厳粛な気持で昇殿し、各自成

人としての自覚と、よりよき社会人として心身共に健康な國民となることを神に誓いました。午後から國の最高議決機関である国会議事堂を見学、淺草で休憩をとり帰路に

へきました。

高校卒業後、和裁へと進み二年後の今、二十才を迎えた。初めては、和裁というも

の抵触を感じたりもしまし

たが、慣れてくるにつれておもろみがわき、二年間とい

う短期間ではありましたが、

私にとっては有意義な毎日でした。しかしこれからは、一

般にきびしさ、また、楽しさなども、お勤めという体験の中から感じとって、もっと自分に強くなりたいと思います。

二十歳!青春!

そう私は若いんです。

私はこの町が好きですし、

我が家、そして家族が好きで

す。この明るい町、明るい家庭に育って、ほんとうによかっただと思ひます。

こんな世間知らずの私です

こととに注意して下さい。

◎確定申告用紙は、税務署から送られたものを使用下さい。

税務署から送られた用紙に

は、予定納税額や、事務整理

のための表示などが記入され

ています。他の用紙を使いま

すと、間違が起りやすくな

ります。

納税者の手数をばくため

て、あります。

所得税の確定申告書を提出し

た場合には、住民税や事業税

の申告は要しないことにな

ります。

場所 横芝町役場会議室

期日 3月5日午前9時30分から午後4時まで

いきます。

自分自身を反省すると同時に、

心身共に明るく、健康的な大

人でありたいと思ひます。

全く、月日の経つのは早いも

のんびりと過ぎてきたので、

独立心というものがなかった

ままやかされて、一人前の

人間として恥じない

ようになります。

これからも、月日の経つのは早いも

のんびり